

ヴィヴィアン・リー

Vivien Leigh

生年月日 1913/11/05

出身地 インド／ダーズリン

没年 1967/07/07

関連人物 ローレンス・オリヴィエ（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はVivian Mary Hartley。インドの別荘で株商人の娘として裕福な家庭に生まれた。5歳の時に、ロンドンの寄宿学校に入学。その後も上流家庭の娘としての教育を受ける。演技はパリのコメディ・フランセーズと、ロンドンの王立演技学校で学び、34年、“Things Are Looking up”で映画デビュー。まもなく、舞台でのデビューも飾った。37年、アレクサンダー・コルダと契約の後に「無敵艦隊」に出演、共演者のローレンス・オリヴィエとの熱烈なる恋に落ち、「嵐が丘」の出演のためハリウッドに渡ったオリヴィエを追って渡米。そこで、デヴィッド・O・セルズニックと運命的な出会いをして「風と共に去りぬ」のスカーレット・オハラ役に抜擢。映画の大ヒットと共にアカデミー主演女優賞も得一躍大スターへとその階段を上り始めた。以後も45年に結核で倒れたりはしたが、持ち前の美しさと演技力で次々と話題をさらい、51年「欲望という名の電車」で再びアカデミー主演女優賞を獲得。が、これが黄金期の最後を飾る事となり、以降は体調を崩し、40年に大恋愛の末に結婚したオリヴィエとも60年に離婚。結核を再発させ、精神状態もすさんだままロンドンのアパートで息を引き取った。

【フィルモグラフィ】

風と共に去りぬ／幻のメイキング（1988）	出演
愚か者の船（1965）	出演 :メアリー・トレッドウェル
ローマの哀愁（1961）	出演
愛情は深い海のごとく（1955）	出演
欲望という名の電車（1951）	出演
欲望という名の電車／オリジナル・ディレクターズカット（1951）	出演
アンナ・カレニナ（1948）	出演
シーザーとクレオパトラ（1945）	出演
美女ありき（1940）	出演 :エマ・ハミルトン
哀愁（1940）	出演 :マイラ
風と共に去りぬ（1939）	出演 :スカーレット・オハラ
響け凱歌（1938）	出演
セント・マーティンの小径（1938）	出演
茶碗の中の嵐（1937）	出演
間諜（1937）	出演
無敵艦隊（1937）	出演
21日間（1937）	出演